

「第26回 FIBA ASIA女子バスケットボール選手権大会」優勝について

8月29日(土)から9月5日(土)に中国(湖南省武漢)にて開催された「第26回FIBA※ASIA女子バスケットボール選手権大会」に、JX-ENEOSサンフラワーズ(ヘッドコーチ:佐藤 清美)の選手4名(吉田亜沙美、間宮佑圭、渡嘉敷来夢、宮澤夕貴)が参加し、前回大会(2013年開催)に続き、優勝を果たしました。

日本代表は、予選ラウンド5戦全勝で勝ち上がり、続く準決勝でチャイニーズ・タイペイを破り、決勝に進出しました。決勝の中国戦では、キャプテンの吉田選手と渡嘉敷選手を中心に攻め、前半44対22と大差で折り返し、後半も前半のリードを守りきり、アジアの頂点に立ちました。

大会ベスト5には、吉田選手、渡嘉敷選手が選ばれ、大会MVPは、前回大会に続き、渡嘉敷選手が受賞しました。

この優勝により、日本代表は「2016年リオデジャネイロオリンピック」の出場権を獲得しました。

JXホールディングスとJX日鉱日石エネルギーは、2014年から3年間、アンダーカテゴリーを含むバスケットボール女子日本代表のオフィシャルスポンサーを務めております。JXグループは、行動指針の一つでもある「社会との共生」のもと、スポーツ・文化の振興や次世代育成を積極的に推進してまいります。

JX-ENEOSサンフラワーズは、10月9日(金)から開幕する「第17回Wリーグ」で8年連続19回目の優勝を目指し戦いますので、引き続き、JX-ENEOSサンフラワーズへのご声援をよろしくお願いいたします。

※FIBA(International Basketball Federation)・・・国際バスケットボール連盟

記

1. 日本代表の試合結果

8月29日(土) 予 選 VS 韓国	○59-53
8月30日(日) 予 選 VS インド	○131-31
8月31日(月) 予 選 VS チャイニーズ・タイペイ	○60-44
9月 1日(火) 予 選 VS 中国	○57-56
9月 2日(水) 予 選 VS タイ	○95-43
9月 4日(金) 準決勝 VS チャイニーズ・タイペイ	○65-58
9月 5日(土) 決 勝 VS 中国	○85-50

2. 大会MVP 渡嘉敷来夢選手

3. 大会ベスト5(日本代表から2名選出) 吉田亜沙美選手、渡嘉敷来夢選手

以上



JX日鉱日石エネルギーは、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナー(石油・ガス・電気供給)です。